

令和3年度 第2回 住吉区総合教育会議 会議要旨

1 日 時 令和3年12月23日(木) 午後2時から午後3時37分

2 場 所 住吉区役所4階 大会議室

3 出席者

(委 員)

上村委員、西上委員、西野委員、西山委員、  
宮川委員、廣瀬委員、森委員

(区役所)

区担当教育次長、区教育担当部長、関係課長・課長代理  
(オブザーバー)

東我孫子中学校長、東粉浜小学校長、墨江幼稚園長

4 議 題

(1) 住吉区内小中学校におけるSSWの活動事例について

(2) LINE等による相談について

(3) 令和3年度住吉区における主な教育・子育て関連事業について

- ・子ども・若者育成支援事業〈体制図〉
- ・学校園教育活動支援事業
- ・住吉区版「重大な虐待ゼロ」に向けた地域・医療連携ネットワーク事業
- ・こどもサポートネット事業

5 議論のポイント

(1) 住吉区内小中学校におけるSSWの活動事例について

住吉区内小中学校におけるSSWの活動事例を紹介し、SSWの活動を発展させていくためには、ニーズに応じて、医療・福祉・行政等の機関に「つながり」ことが重要であるとの意見を、委員よりいただいた。

(2) LINE等による相談について

大阪府、大阪市、堺市が合同で実施しているLINE等による相談「子どもと親の相談ライン@おおさか」について、説明をした。

(3) 令和3年度住吉区における主な教育・子育て関連事業について

令和3年度実施状況・令和4年度の方向性について説明し、委員から意見をいただいた。

《子ども・若者育成支援事業について》

- ・相談事業の枠組みが増える点について、事業充実していくよう意見をいただいた。

《学校園教育活動支援事業》

- ・学校園補助スタッフ活動支援事業、漢字検定チャレンジ支援事業について説明を行った。委員より、学校園補助スタッフ活動支援事業は学校園生活において子どもたちをサポートするにあたり、有意義であるとの意見をいただいた。

《住吉区版「重大な虐待ゼロ」に向けた地域・医療連携ネットワーク事業》

- ・事業の説明を行い、委員より、早期発見、早期対応の必要性について、意見をいただいた。

《こどもサポートネット事業》

- ・事業の説明を行い、委員より、地域の人材も活用しながら進めていく方法もあるとの意見をいただいた。